

### 平成27年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	「ゆるキャラ」を活用した地域交流事業
事業主体 (連絡先)	社会福祉法人長野県社会福祉事業団 (026-228-0337)
事業区分	(2) 保健、医療及び福祉の充実に 関する事業 (3) 教育及び文化の振興に 関する事業
事業タイプ	ソフト・ハード
総事業費	1,533,230 円 (うち支援金: 528,000 円)

#### 事業内容

長野県社会福祉事業団は(以下「事業団」と表記)は、主に知的障がい者の日常生活上の支援(入浴、排せつ及び食事等の介護等)や就労支援(職場開拓や生産活動の機会の提供等)を中心に県内19の福祉施設を運営していますが、それぞれの地域で開催されるイベント(お祭りや運動会)等において、ゆるキャラ(着ぐるみ)を媒体に地域交流を推進し、福祉施設と地域(障がい者と健常者)の懸け橋として、発展的には障がい者理解の増進を図るため、ゆるキャラ2体を制作し、活用しました。



【ワトワくんと記念写真】

#### 事業効果

[①250日/年 ゆるキャラを稼働]

[②自主製品販売時売上20%アップ]

納期の兼ね合い等もあり、11月以降の事業所主催イベントでの活用(計4日)に留まり、本事業期間内は十分に活用できませんでした。

[③名称等公募の際、地域を巻き込む]

応募数174点(①名称部門68点、②デザイン部門67点、③アイデア部門39点)から名称・アイデア(デザイン・機能)を決定しました。

[④障がい者理解の増進]

イベントに参加した職員、ボランティア等のロコミにより、地域からゆるキャラの活用に関するお問い合わせもいただいております。次年度に向けた足がかりを築くことができました。

#### 【目標・ねらい】

- ①250日/年 ゆるキャラを稼働
- ②自主製品販売時売上20%アップ
- ③名称等公募の際、地域を巻き込む
- ④障がい者理解の増進

#### ※自己評価【C】

##### 【理由】

年度中はゆるキャラの納期の兼ね合いもあり、11月以降の事業所主催イベントでの使用に留まってしまったため

#### 今後の取り組み

28年度以降は、当初の目標どおり、「250日/年の稼働」と「自主製品販売時売上20%アップ」を目指して、地域の夏祭り、秋祭り、運動会等、そして福祉施設の地域開放イベント等に積極的に活用し、地域を元気にしていきたいと考えています。

また、使用しないときは倉庫に保管するのではなく、できるだけ多くの皆様の目に触れられるように、人が入らなくても立位を保つことができる補助具を新たに制作したいと考えています。